

新海面処分場建設工事及びこれに伴う航泊禁止等のお知らせ

(令和3年4月1日～令和4年2月28日)

●東京都江東区海の森三丁目地先（京浜港東京区第4区）において、引き続き新海面処分場建設工事が、下記のとおり施工されます。（図-1参照）

●付近海域を航行する船舶は、十分注意して下さい。

記

1 工事作業の概要

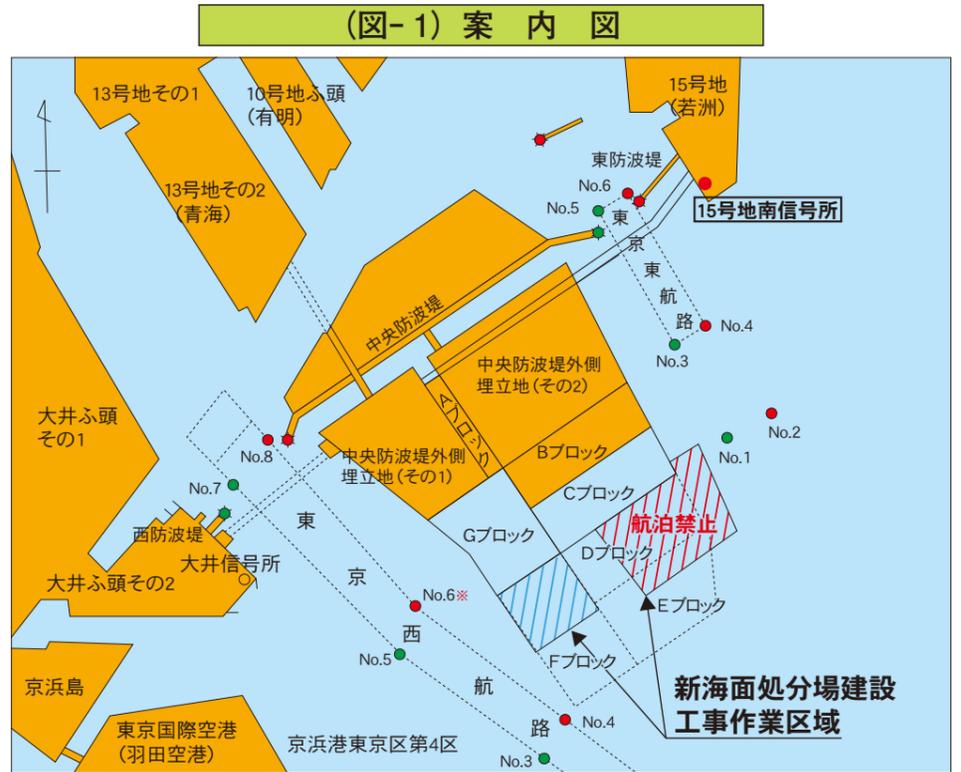
(1) Dブロック

・遮水・裏埋工事、護岸建設工事、護岸建設に伴う地盤改良工事及び処分場の容量増大のため海底地盤を掘下げる深掘工事作業

(2) Fブロック

・土砂送泥船（第2てんゆう）による土運船等の浚渫土砂仮置並びにGブロック及びCブロックへの送泥（埋立）作業

工 程 表		令 和 3 年 度												
工 区	工 種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
Dブロック	地盤改良工													
	護岸工	G工区												
		H工区												
		I工区												
		J工区												
Fブロック	深掘工													
	遮水・裏埋工													
	送泥工													



※東京西航路第6号灯標は令和3年3月に撤去されバーチャルAIS航路標識に変更

2 航泊禁止期間及び区域

◎期間：令和3年2月27日～令和4年2月28日

◎区域：座標のイからホの各地点を順に結んだ線及びホからイまでの岸線により囲まれた海面

地 点	起 点	方 位	距 離	緯 度 (北緯)	経 度 (東経)
イ	15号地南信号所から	186度24分	2,655m	35度35分24.4秒	139度49分53.3秒
ロ	イ地点から	56度25分	300m	35度35分29.8秒	139度50分02.9秒
ハ	ロ地点から	152度11分	1,000m	35度35分01.0秒	139度50分21.7秒
ニ	ハ地点から	236度25分	1,080m	35度34分41.6秒	139度49分45.9秒
ホ	ニ地点から	326度25分	850m	35度35分04.6秒	139度49分27.2秒

3 安全対策

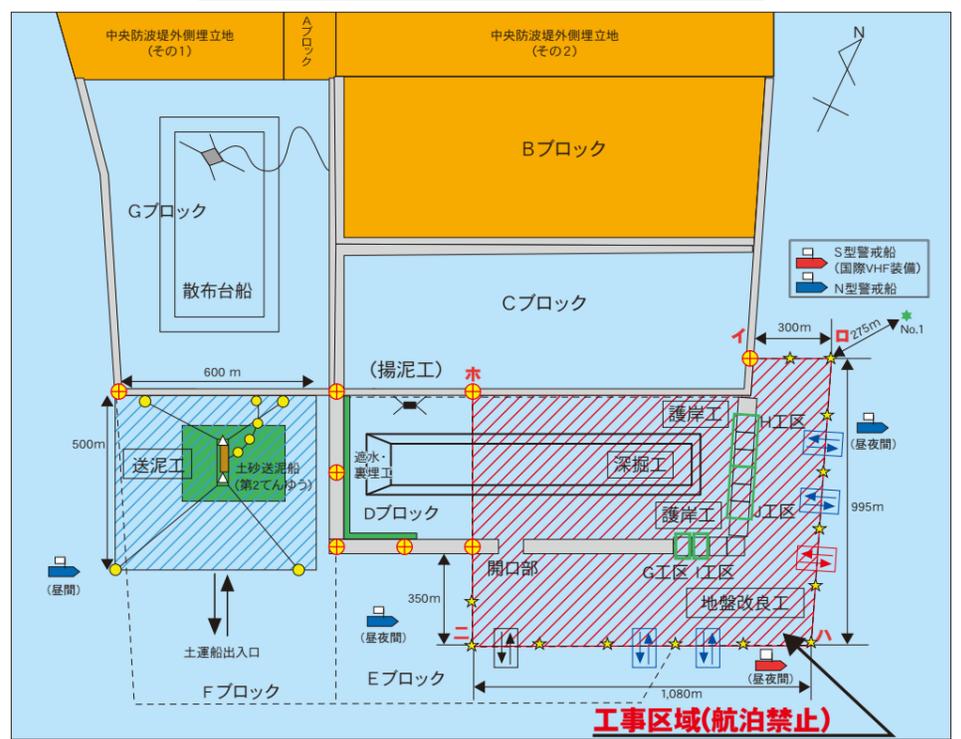
(1) 警戒船

航行船舶の安全を図るため、工事作業（航泊禁止）区域の東側、西側、南側に「警戒船」各1隻（昼夜間）及び送泥作業の西側に「警戒船」1隻（昼間）配備し、付近を航行する船舶への情報提供・誘導等に努めます。（図-2、配置参照）警戒船の表示は、図-5のとおりです。

(2) 標 識

工事区域及び護岸を明示するため、工事区域明示用灯浮標、護岸明示用標識灯を図-2のとおり設置しています。標識は、図-3のとおりです。

(図-2) 工事区域図



工 事 用 標 識	工事区域明示用灯浮標(☆)		護岸明示用標識灯(⊕)	
	灯 質	灯 色	灯 質	灯 色
☆	4秒1閃光	黄 光	4秒1閃光	黄 光
	光達距離 4.5 海里	塗 色 黄 色	光達距離 2.2 海里	塗 色 黄 色
同期点滅方式		同期点滅方式		

4 工船用船舶の標識旗

新海面処分場に入出入りする工船用船は、図-4の標識旗を掲揚します。

標 識 旗	新海面処分場建設工船用船	新海面処分場に入出入りする工船用船等	土砂送泥船に出入りする土運船	千葉方面に向かう土運船	潜水作業中
+	新海面処分場 (60×90cm)	新海面処分場建設工船用船 (水色) (50×80cm)	土砂送泥船に出入りする土運船 (池崎) (60×70cm) (No.1~260)	千葉方面に向かう土運船 (東京港埋立(株)) (100×90cm) (No.1~99)	潜水作業中 (国際信号旗「A」を表す信号板) (各事業所共通)

凡 例	工事作業(航泊禁止)区域	土運船出入口(送泥工)
	浚渫土砂仮置・送泥工事作業区域	作業船出入口(地盤改良工)
護岸既成部分	作業船出入口(護岸工)	
☆	工事区域明示用灯浮標	作業船出入口(深掘工、遮水・裏埋工)
⊕	護岸明示用標識灯	揚泥工
△	停泊灯(白)	
●	アンカー先端灯浮標及びフローター管の位置標識灯(黄) 4秒1閃光 光達距離 約4km	
主要寸法	長さ(143.4m)×幅(32.2m)×高さ(19.5m)	

(図-5) 警戒船の表示

